

9 佐賀県 唐津市

わらびの

蕨野集落

先人が残した貴重な宝(棚田)を未来につなぐために



日本の棚田百選「蕨野の棚田」景観



ブランド米「棚田米蕨野」



棚田米せんべい

取組概要

- 耕作放棄地の再生を目的に、佐賀大学と棚田援農隊を結成し、約8,500㎡を復田。さらに企業等の協力を得て、石積みや畦畔の草刈活動を実施。
- ブランド米「棚田米蕨野」として生産・販売。直売所では、棚田米や棚田米せんべい、米サイダーを販売。
- 「早苗と棚田ウォーク」、「ふるさとの灯りコンサート」などのイベントを開催し、都市住民と交流。

活動成果

- イベントに多くの都市住民が訪れたことで、蕨野の棚田ファンが多くなり、「棚田米蕨野」の売上が増加している。
- イベント時に、直売所女性会員の手作りによる、さつま芋の菓子やコロッケなどを販売することで、高齢者の活躍の場や都市住民とのふれあいが生まれた。
- 安全安心な棚田米を供給するため、減農薬・減化学肥料栽培に積極的に取り組むなど、自然環境に配慮した営農が展開されるようになった。

社会福祉法人もやいの会

障がい者の働きたいをカタチに — トマト工場



台車にのり、座って収穫作業



選果作業に従事する利用者



トマトシホンケーキづくり

取組概要

- 環境に優しい「農と食」をテーマとして、ミディ・トマトの養液栽培と焼き菓子を製造。トマト栽培は、職業指導員の指導の下、収穫、選果とも障がい者が従事。
- ミディ・トマトは、月に約3トンを生産。地域スーパー、産直市場、大型スーパーの食品売場へ出荷。
- 出荷不能品(割れ、ヒビ)を活用し、菓子工房でシホンケーキを製造。トマトの乾燥、製品の包装は障がい者が従事。

活動成果

- イベントを行い、毎回500人を超す地元の方々に農の楽しみを味わっていただいている。
- トマト溶液栽培を採用したことで就労継続支援A型の10人には、佐賀県の最低賃金の時給を支払うことが出来た。
- 就労継続支援B型の利用者13人には、菓子工房の収益ほか、学校敷地の清掃を多久市から請負うなどで、工賃を支払っている。

11 佐賀県 多久市

ひらの棚田米振興協議会

～孔子の流れは棚田に注ぐ賢い子供の棚田米～



試食販売キャンペーン



稲刈り体験イベント



体験後棚田で食する新米おにぎり

取組概要

- 「ひらの棚田米」として直売所、市内飲食店及びインターネットで販売。2kg袋・3kg袋・5kg袋、進物用の自由袋(2kg～4kg袋)を販売。
- 化学肥料を減らす取組として、稲刈り後の水田にレンゲ草の種を共同でまき、春のレンゲ草が開花してから水田にすき込み、元肥として活用。
- 棚田米の収穫時期に「ひらの棚田の稲刈り体験と散策」を開催し、都市住民との交流を実施。

活動成果

- 棚田米は、美味しいので一度食べたらリピーターが増え、毎年売り上げが増加。インターネット注文も毎年増加中。
- 棚田米が、多久市ふるさと納税の返礼品の対象に。また、プレミアム商品券やイベント等の景品にもなっている。
- 「ひらの棚田の稲刈り体験と散策」イベントも好評。都市住民との交流に伴い、ひらの棚田米を広く知ってもらうことができ、地域の活性化に繋がっている。

ひらの棚田米振興協議会事務局
佐賀県多久市北多久町大字小侍2番地35

Tel : 090-2513-2076 Fax : 0952-75-5729
Eメール: kozono1022@yahoo.co.jp
URL <http://www.hirano-tanada.com/>

12 佐賀県 伊万里市

は た つ ち ょ う

波多津町まちづくり運営協議会

豊かな大地と海を活かし、新たな価値を創る



BBQ波多津の海の幸・山の幸



波多津みなと祭り



波多津ウォーク

取組概要

- 豊かな自然の中で培われた特性や資源を活かし、地域の活力を育み、新たな価値を創ることを目指している。
- 地域農畜水産物のPR・販売拠点「波多津ふれあい広場」の整備・活用。
- 消費者交流イベント「波多津みなと祭り」を開催。豊かな自然と歴史的価値を活かした観光資源「あぐり山公園」を整備。参加型地域発信イベント「波多津ウォーク」を開催。

活動成果

- 波多津ふれあい広場での、海鮮・伊万里牛バーベキュー、塩焼き体験や波多津みなと祭り等のイベントは、住民同士の絆を深め、交流人口の拡大に貢献している。
- 住民が主体となって、様々な事業を重ねるごとに、地域のまちづくり活動の機運が町民全体に浸透してきている。
- 地域開発商品「波浦の塩」は、豊富なミネラルを含んだまろやかな味が自慢。地域ブランド商品として注目されている。

波多津公民館

佐賀県伊万里市波多津町辻1080番地

Tel : 0955-25-0001 Fax : 0955-25-1140

13 佐賀県 鹿島市

きたかしま 北鹿島ふるさと会

故郷の農村環境は ふるさとで守ろう



「柳瀬水道」の清掃活動



地域の農道の補修



生徒、PTA、地域と合同の田植

取組概要

- 地域の農業は、歴史のある「柳瀬水道」の水を利用しており、農地・水路・道路等の保安全管理活動や施設の長寿命化の活動と併せて、「柳瀬水道」の整備を重要課題として活動。
- 農村環境保全活動として、花植えや野鳥観察会、クリークへのEM菌投入や山林の下草刈り等に取り組む。
- 子供たちは、「田んぼの学校」での米作りを通し、その大変さ、ありがたさを体験。

活動成果

- 会の活動を通じて、農地等の適切な維持管理と併せて、話し合いが増えたことで効率的な水利用にも役立っている。
- 「柳瀬水道」を維持管理していくために歴史ある地域資源として体験学習を行うことにより、次世代へ伝えていこうという意識が高まっている。
- 「田んぼの学校」の実施により、子供たちの体験活動のほか、農業者も伝統農法の大切さを再認識し、保護者や地域住民との交流にもつながっている。

北鹿島ふるさと会

佐賀県鹿島市大字山浦甲1564-2

Tel : 0954-63-2853 Fax : 0954-62-5087

14 佐賀県 小城市

えりやまたなだまい

江里山棚田米生産組合

江里山棚田米生産組合



棚田と彼岸花のコントラスト



彼岸花祭りで都市住民と交流



イベントで棚田米販売

取組概要

- 毎年「秋分の日」に彼岸花祭りを開催し、蕎麦、野菜、棚田米等を販売しPR。また、コンサートやかかしフェスティバルを通じて都市住民と交流。
- 棚田米をブランド化し販売を拡大。県の特別栽培米に認定。また農業倉庫、低温貯蔵庫、精米機、色選機を導入し品質管理。
- 中山間等直接支払交付金を活用し田植機を購入。多面的機能支払交付金を活用し、農地、水路、農道の維持管理を行い、高齢者のサポート体制を構築。

活動成果

- 県指定の特別栽培米生産に取り組んだことが、江里山特産の棚田米のブランド化につながった。
- 安全安心のお米を提供するために、菜の花のすき込みによる緑肥を使用し、化学肥料を低減。この結果、デパートやホテル等へ販路が拡大している。
- 中山間直接支払制度等を活用し、農道や水路等地域資源を適切に保全管理することで、農業用機械が利用可能となっている。

江里山棚田米生産組合

佐賀県小城市小城町岩蔵4844

Tel : 0952-72-4677

15 佐賀県 嬉野市

うれしのおんせん

嬉野温泉湯どうふ振興協議会

嬉野名物「嬉野温泉湯どうふ」



飲食店で出している温泉湯豆腐



湯どうふパッケージ統一



湯どうふフェスタ

取組概要

- 「嬉野温泉湯どうふ」を商標登録(平成19年9月14日)。大豆は市内の集落営農組合・全農・商社との契約栽培。嬉野産大豆を100%使用し、添加物は使用しない豆腐を製造。嬉野温泉の各旅館や飲食店で温泉湯どうふが提供。
- 各家庭でも楽しめるセット商品を全国発送。
- 温泉湯どうふや揚げ豆腐を食してもらうイベントとして、秋祭り時に「嬉野温泉湯どうふフェスタ」を開催。

活動成果

- 嬉野産大豆を100%使用した安全・安心な豆腐を製造することで、嬉野温泉の各旅館や飲食店で「嬉野温泉湯どうふ」が地産地消として定着している。
- 嬉野温泉の食文化に立った商品開発を進めたことにより、古来より食されていた湯豆腐が「嬉野温泉湯どうふ」として確立された。
- 今年で15回目になる「湯どうふフェスタ」もPRイベントとして定着。豆腐のパッケージ統一等により消費者が安心して購入できるようになっている。

嬉野温泉湯どうふ振興協議会

佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙2202-55 Tel : 0954-43-0137 Fax : 0954-42-0361

かんざきわびし

神埼和菱組合

地域と産・学・官が紡ぐ菱の里



秋の風物詩「菱の実採り」



本格和菱焼酎



ひしぼうろ

取組概要

- 菱の実の採取体験を推進。秋の風物詩である菱の実採りを後世に継承することを目指す。
- 自生和菱を採取し製粉加工した原料を使った和菱焼酎が完成。焼酎の原料製造過程で出る菱の皮を使った菓子「ひしぼうろ」を開発。
- 自生菱の確保に加え、管理作業の容易な水田栽培を年々拡大。菱の生産・加工・販売を一貫して行う6次産業化に向けた組織として積極的に活動。

活動成果

- 昔は菱の実採りが秋の風物詩であり、この埋もれつつある宝を活用したいとの思いから、本格和菱焼酎が誕生した。
- 産学官連携で商品開発し「ひしぼうろ」誕生。この商品開発に伴い、菱の栽培が拡大している。
- 菱外皮の高い抗酸化作用で特許を取得し、菱茶や化粧品等の新たな商品開発に取り組むなど、生産・加工・販売を一貫して行うことにより、地域の雇用と所得向上につながっている。

17 佐賀県 白石町

かわづしげんほぜんたい 川津資源保全隊

40年ぶりに蘇った地区の宝「縫ノ池」



取組概要

- 縫ノ池や水路の除草及び泥あげ等を定期的に実施。また、縫ノ池を中心に地区の美化活動も。湧水復活により魚たちも戻り、毎年大人から子供まで参加する生き物調査を実施。
- 農村特有の景観保全や特別栽培による環境に配慮した生産活動を行い、安全・安心な地域農産物を提供。
- 夏には「キャンドルナイト」、「縫ノ池魚釣り大会」、秋には「お茶会」を開催し、都市住民と交流。

活動成果

- 地区の貴重な宝である「縫ノ池」の湧水の復活に地域住民が感動し、水の大切さを再認識するなど資源保全の意識が高まった。
- 安全・安心な農作物を生産・販売することで、自然環境に配慮した農業が展開されている。
- 環境保全を目的とした多様なイベントを開催した結果、都市住民との交流が盛んになり、地域活性化が図られた。

川津資源保全隊(事務局)

佐賀県杵島郡白石町大字湯崎2402番地

Tel : 0952-84-4130

Fax : 同左